

論文審査の結果の要旨

報告番号	博(医歯薬)甲第 932 号	氏名	堀内英彦
学 位 審 査 委 員		主 査	弦本敏行
		副 査	上谷雅孝
		副 査	田中克己
論文審査の結果の要旨			
1 研究目的の評価 本研究は、橈骨骨折治療に際して撮影される手関節レントゲン画像の評価をより適正化しようとしたもので、目的は十分に妥当である。			
2 研究手法に関する評価 健康者 30 名を対象に、種々の肢位で撮影した手関節正面レントゲン画像から得られた測定値を統計学的に解析したもので、研究手法も妥当である。			
3 解析・考察の評価 上記手法で解析した結果、前腕および上腕の肢位によって測定結果が影響を受けることを示したうえで、尺骨遠位部の形状が前腕の回旋状態の指標として利用しうることを明らかにし、今後の骨折治療学的研究への進展が大いに期待される。			
以上のように本論文は整形外科的研究に貢献するところが大であり、審査委員は全員一致で博士（医学）の学位に値するものと判断した。			